

タイ国・ウタイガス火力発電所 2 号系列の営業運転開始について
～タイ国電力供給力に占める当社 IPP 持分出力が約 1 割、海外 IPP 持分出力約 750 万 kW に～



(写真左奥：1 号系列、写真手前：2 号系列)

電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：北村雅良、以下「J パワー」）がタイ国において参画しているウタイガス火力発電所 2 号系列（出力 80 万 kW、以下「UT2」）が、本年 12 月 1 日に営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

ウタイガス火力発電所は、平成 19 年の新規 IPP 入札において落札した（平成 19 年 12 月 10 日お知らせ済）、ノンセン地点に続く J パワーがタイ国で参画する最大の IPP 事業であり、J パワーのタイ国現地事業会社 Gulf JP UT 社（J パワーの出資比率 90%）を通じて開発を進めてきたものです。平成 24 年 10 月 24 日にプロジェクトファイナンス契約を締結し（翌日お知らせ済）、同年 11 月より本格的な建設工事を実施してきました。

営業運転開始後は、電力購入契約に基づきタイ国電力公社（EGAT）に 25 年間にわたり電力を卸販売していきます。



【位置図】

UT2 の営業運転開始により、J パワーが参画する営業運転中の海外 IPP プロジェクトは出力合計約 2,040 万 kW（持分出力約 750 万 kW）となり、タイ国の電力供給力に占める同国での当社 IPP プロジェクトの持分出力（約 450 万 kW）が約 1 割を占めることになりました。

J パワーは、今後ともタイ国をはじめ海外発電事業を積極的に推進してまいります。

以 上

【別紙】タイ国における営業運転中のプロジェクト概要